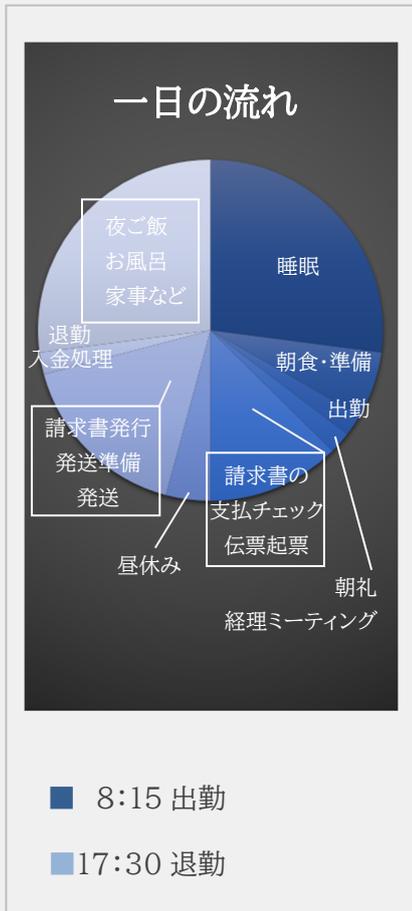


鉄建社員の一日と Q&A

入社 4 年目 総務部経理課 阿部久麗亜さん



▶ Q1. 主な業務を教えてください！

A1. 経理では主に入金処理・支払準備・請求書の発行等を行っています。
総務の部分では勤怠管理・採用関係・社内の備品管理等も行っていきます。

▶ Q2. 仕事を行う上で心がけていることはありますか？

A2. 期限が決まっている仕事が多いので優先順位を考えて進めることを心がけています。

▶ Q3. 仕事のやりがいや達成感は、どのようなときに感じますか？

A3. 新しい業務を教えてもらった際に最初は難しく感じていても、理解が深まり最終的に一人で進められるようになったときです。

▶ Q4. 入社したての頃の自分にマインド面でアドバイスできるなら、どのようなことを伝えたいですか？

A4. わからないことをそのままにせず質問をして知識をつけていくことです。

▶ Q5. 「こんなことも仕事でやっています！」

A5. 立体駐車場の蛍光灯交換です。

▶ Q6. 仕事をしていて一番焦ったことは何ですか？

A6. 忙しい時期で時間がない中、金庫のお金が合わず焦ったことがあります。周りの方にも手伝ってもらい無事解決しましたが、原因が自分の数字の書き間違いだったので、改めて忙しいときこそ確認することが大事だと思いました。

▶ Q7. 鉄建で一日だけ体験できるなら、何の仕事をしてみたいですか？

A7. 営業です。普段はお客さんと直接関わる機会が少ないので、注文までの流れを体験してみたいです。

蒂広工業団地 ボウリング大会

1/25(日)に開催された工業団地主催のボウリング大会に参加してきました。

鉄建からはボウリング同好会の A チーム「吉口さん・鈴木さん・小林」と

B チーム「竹田さん・神さん・森さん」が参加し、全 16 チームで競いました。

日曜日ではありましたが応援に「進藤専務」も来ていただきました。

結果ですが、団体で B チームが優勝、A チームが 5 位。個人では竹田さんが優勝・最多スベア賞、

森さんが準優勝、鈴木さんが 3 位になりました、おめでとうございます！

自身としては 47 人中 45 位という結果になりましたが、

吉口さんと鈴木さんのおかげで入賞させてもらい、賞品としてワインももらってしまいました。

足を引っ張らないようにしようと思っていました、

ものの見事に足を引っ張ってしまったので次回の大会ではもっといい点を取れるように精進していきます！

金属部 小林 沙衣加



成人式



1月11日に20歳のつどいに参加してきました！

久しぶりに小中学校の友達に会えて、たくさん話ができて楽しかったです。(^^)

夜には中学校のクラスで同窓会もあり、仕事や勉強だった就職先のことを聞いてみんな頑張ってるんだな〜と、私も頑張らないかな〜と思いました！担任の先生は来られませんでした。がクラスのほとんどが参加して中学の時から雰囲気が変わらず楽しかったです！(^^)

私は式の時にはまだ19歳でしたが、1月に誕生日を迎えて少しずつ20歳の実感が出てきていつまでも子供の気分ではなく、責任感のある大人になろうと思いました。

総務部 江藤 和

オススメの

さんに聞いた！

センター 佐藤一希

十勝で採れる野食材超お勧め2選

1つ目はワサビです。

雪解けの季節、澄んだ沢浴いに自生しており、**葉**は醤油漬けに、**根**はすりおろして刺身の薬味にすると格別の美味しさです。



2つ目はブラウントラウト。

魚卵はジェネリックイクラと言っても過言ではなく、**身**は淡泊な味わいで、唐揚げやムニエルはもちろん、個人的にはトバにして食べるのがお気に入りです。



山でヒグマに遭わない

・死なない観察力

その「痕跡」を見落とすな

著者：稗田一俊・長谷智恵子



『山でヒグマに遭わない・死なない観察力』という本を読みました。この本を選んだ理由としては、ヒグマに限らず、クマに関するニュースをよく目にするのですが、生態について何も知らなかったからです。

本の中には、ヒグマが四季をどのように行動しているのか、雑食とは知っていましたがアリやザリガニ、蜂も地中を掘って巣ごと食べてしまうことなど知らないことが書かれていました。ヒグマ駆除については、保護・生息数減少を目的とした駆除と、地域ごとに対策が分かれていることも書かれていました。また、ハンターの実情や苦悩も載っていて、命がけの中、山中に入り狩猟する大変さや、むやみに殺傷したいわけではなく、共生の道を説くハンターもいました。

私は普段ニュースで駆除した情報しか見ないので、そこまで至るプロセスには多くの方の苦勞や努力があることを知りました。

世界自然遺産である知床にもヒグマが多く生息していますが、一部の個体には電波発信用の首輪や、両耳に番号タグが付いている個体もいるようです。これは研究者たちのデータ収集に用いられているそうです。

基本的に本の内容は、山の中で出会わないように足跡・フン・木のひっかき傷等、クマが近くにいるサインについて書かれています。

私はこれまで山登りを全くしておらず、現場で生かせそうではありませんが、写真がとても多く載っていたので、読みやすい本でした。

金属部 鈴木 涼太

編集後記

今年からスノーボードを始めました！！

数回しか行けていなく、まだまだ初心者ですが友達に教えてもらいながら楽しく滑っています。

残り少ない冬も満喫したいと思います😊

また今年には冬に限らず、今までやったことのないことに挑戦をして色々な経験をしたいと思っています！

阿部